

名古屋発電所の廃止について

2026年2月27日

大阪ガス株式会社

Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社

中山名古屋共同発電株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）の子会社^{※1}である中山名古屋共同発電株式会社（代表取締役社長：田中 啓一）は、保有する2基の石炭・バイオマス混焼発電所のうちの1基である名古屋発電所（以下「本発電所」）を、2027年3月末を目途に廃止することを決定いたしました。

日本政府は、2025年2月に公表した第7次エネルギー基本計画において、2030年度までに温室効果ガスを2013年度比で46%削減する目標を掲げており、化石燃料の中では比較的環境負荷の大きな石炭火力発電の段階的な廃止を推進しています。

本発電所は、2000年4月の営業運転開始以来、地域の安定的な電力供給に貢献してまいりましたが、設備の経年劣化や環境負荷の観点から、2027年3月末を目途に廃止いたします。

これまで本発電所の営業運転にあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました地域の皆さま、関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。引き続き、廃止までの期間、安全かつ安定的な操業に努めてまいります。

Daigasグループは、今後も環境負荷低減と持続可能な社会の実現を目指してまいります。

※1：大阪ガスの100%子会社であるDaigas ガスアンドパワーソリューション株式会社の100%子会社

【本発電所の概要】

名称	名古屋発電所
所在地	愛知県知多郡武豊町字一号地5番地
燃料	石炭、木質系バイオマス（木質ペレット等を熱量比5%混焼）、灯油（助燃用）
発電規模	14.9万kW
運転開始時期	2000年4月

以上